会員事業場用　　　　　　　ボイラー実技講習受講申込書　　　　　　　　　　令和５年度

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 〇印 | 開催日 | | 第１日目 | 第２日目 | 第３日目 |
| 受講希望回に  〇印を付けて  ください。 |  | 第1回 | 令和5年6月実施 | 6月9日 | 6月10日 | 6月11日 |
|  | 第2回 | 令和5年7月実施 | 7月21日 | 7月22日 | 7月23日 |
|  | 第3回 | 令和5年8月実施 | 8月24日 | 8月25日 | 8月27日 |
|  | 第4回 | 令和5年12月実施 | 12月1日 | 12月2日 | 12月3日 |
|  | 第5回 | 令和6年3月実施 | 3月7日 | 3月8日 | 3月9日 |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 受講者 | ふりがな |  | | | | 生年月日 | 昭和  平成 | |  | | 年 |  | 月 |  | 日 |
| 氏　名 |  | | | |
| 住　所 | 〒　　　　－ | | | | | | | | | | | | | |
|  | | | | | | | | | | | | | |
| 連絡先電話番号（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | | | | | | | | | | | | | |
| 所属  事業場 | 事業場名 |  | | | | | | | | | | | | | |
| 同所在地 | 〒　　　　－ | | | | | | | | | | | | | |
|  | | | | | | | | | | | | | |
| 連絡担当者の氏名 |  | | | 連絡先電話番号 | | | | | FAXまたはメールアドレス | | | | | |
| インボイス対応  適格請求書の要否 | | | 要・否 | 請求書宛名 | |  | | | | | | | | |
| 受講票・テキストの送付先 | | | （送付先番号を〇で囲んでください。） | | | | | | | | | | | | |
| １　連絡担当者あて | | | | | ２　受講者本人あて | | | | | | | |

下記テキスト等を入用な方は該当欄に〇印を付け、代金は受講料とともに納めてください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 受講料及びテキスト等の金額 | | 〇印 | 金額（消費税込み） | |
|  | ★　受講料 | 〇 | ２５，３００円 |  |
| テキスト | ★　ボイラー実技テキスト |  | ９９０円 | 会員価格 |
| ★　ボイラー図鑑 |  | １，１００円 | 会員価格 |
| 参考図書 | ◎　２級ボイラー技士教本 |  | ２，３１０円 | 会員価格 |
| ◎　わかりやすいボイラー及び圧力容器安全規則 |  | １，１００円 | 会員価格 |
| ◎　２級ボイラー技士試験標準問題集 |  | ２，３１０円 | 会員価格 |
| ◎　２級ボイラー技士試験公表問題解答解説 |  | １，９８０円 | 会員価格 |
| ◎　最短合格２級ボイラー技士試験 |  | ２，４２０円 | 会員価格 |
| 昼食代 | 第３日目　国立能登青少年交流の家の昼食代 |  | ６８０円 |  |
| 送料 | |  | ５５０円 |  |
| 合　　計 | | 円 | |  |

　　受講料等の納入方法（該当に〇印）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 〇印 | 納入方法 | 備　考 | | |
|  | １　直接持参 | 送料を除く金額を石川支部にご持参ください。 | | |
|  | ２　現金書留 | 申込書を同封してください。 | | |
|  | ３　銀行振込 | （振込予定日） | 月　　日 | ※振込手数料は、ご負担ください。 |

　令和　　年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　申込者氏名

（受講者本人）

　　（一社）日本ボイラ協会石川支部長　殿

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ２級ボイラー技士免許試験に | １.合格済み | ２.受験前 |

申込先FAX番号　076－224－3219　　メールアドレス：　info@jba-ishikawa.org

（備考）

1. 氏名の漢字は、略さず、戸籍のとおりにお書きください。文字が異なると免許申請の際に不適合とされます。
2. 免許証への旧姓又は俗称の併記を希望される方は、東京労働局免許証発行センターに申請する際に手続きをとることとなりますので、ボイラー実技講習修了証には旧姓又は俗称の併記はありません。
3. 住所の記載については、テキスト等が確実に届くように、○○様方、アパート、号棟、号室等についても留意して、記入してください。
4. インボイス対応の適格請求書が必要な場合は、その要否の欄に〇印をつけ、請求書の宛名をご記入ください。
5. 受講料・テキストの欄の★印は、ボイラー実技講習に必要な受講料とテキストです。
6. ◎印は、受験勉強のための参考図書です。講習当日に、参考図書の販売を行う予定ですが、一部品切れで無い場合もあります。
7. 国立能登青少年交流の家での講習日に昼食をご希望の方は、昼食代の欄に〇印をつけてください。
8. 送料は、テキスト・参考図書を送付する際の手数料です。複数人でお申込みの場合は、纏めて送ることも可能ですので、ご相談ください。
9. 受講料等の納入方法を選択してください。銀行振り込みの場合は、振込手数料はご負担ください。振込口座は、講習案内の「8.受講申込方法」に記載してあります。
10. よろしければ、２級ボイラー技士免許試験に合格済みか受験前かをお知らせください。
11. ボイラー実技講習受講申込は、１枚目の申込書の部分を直接持参、郵送、FAXまたはメールでお申し込みください。メールに添付する場合は、フォントによる文字化けを防止するため、PDFファイルにして添付してください。